

令和4年度 第3回ふくいMaaS協議会

日時 令和5年3月23日(木)

9時30分～11時00分

場所 福井市防災センター2階 多目的ホール

次 第

1 開会

2 会長あいさつ

3 令和4年度及び令和5年度の取組について

(1) 令和4年度の取組

資料1

- ・協議会及び各部会の取組
- ・実証実験結果

(2) 令和4年度実証実験の結果分析

資料2

RYDE株式会社 代表取締役社長 杉崎 ^{まさや}正哉 氏

(3) 令和5年度の取組(案)

資料3

(4) 「株式会社ふくいのデジタル」および「ふくアプリ」のご案内

資料4

株式会社ふくいのデジタル 代表取締役社長 小林 ^{たくみ}拓未 氏

4 市町および関係機関の取組について

(1) 福井市 「ふくチャリ」の事業概要

資料5

(2) 福井県観光連盟 北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた稼ぐ観光地づくり

資料6

5 閉会

令和4年度を取組

資料1

1 協議会及び各部会の取組について

(1) 協議会について

第1回	令和4年5月18日	○令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ○ふくいMa a S協議会の取組について 【特別講演会】 「日本初・伊豆半島での観光型Ma a S立ち上げのすべてを語る」 講師：合同会社うさぎ企画 代表 森田創氏
第2回	令和4年8月26日	○各部会の進捗報告 ○R4実証実験（電子企画切符の販売）について 【講演会】 「ふくいMa a Sと県民向け連携基盤サービスとの連携について」 講師：福井県DX推進課 参事 角浩吉氏 一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会 代表理事 江川将偉氏
第3回	令和5年3月23日	○令和4年度及び令和5年度の取組について ・令和4年度の取組について ・「令和4年度実証実験の結果分析について」 RYDE株式会社 代表取締役 杉崎正哉氏 ・令和5年度の取組について ・「ふくアプリの取組について」 株式会社ふくいのデジタル 代表取締役社長 小林拓未氏 ○市町及び関係機関の取組について

(2) 各部会

◎地区部会について

第1回	令和4年6月27日,30日	・地区部会の流れ ・各市町における新規企画切符造成に向けたワーキング内容の報告
第2回	令和4年7月14日	・第1回地区部会の振り返りについて ・R4実証実験で取り扱う電子企画切符（案）について ・スケジュール（案）について ・RYDE PASSを活用したR4実証実験について
第3回	令和4年8月9日	・R4実証実験で取り扱う電子企画切符（案）について ・各市町での広報について
第4回	令和4年9月22日	・ふくいMa a Sポータルサイト及び広報チラシについて ・R4実証実験で取り扱う電子企画切符について
第5回	令和4年11月25日	・R4実証実験の中間報告について ・R4実証実験（第2弾）について

◎システム検討部会

第1回	令和4年8月1,2日	・今後のシステム検討部会の流れ ・嶺北11市町からの要望をふまえた事業者からの提案について
第2回	令和4年11月25日	・「ふくいMa a Sアプリ」の方向性について ・R5年度「ふくいMa a Sアプリ」に導入する機能（案）について ・今後のシステム検討部会の進め方について

◎広報部会（資料1-1）

第1回	令和4年7月27日	・R4実証実験のPR方法について
第2回	令和4年8月29日	・ふくいMa a S協議会のポータルサイトについて ・R4実証実験のPR方法について
第3回	令和4年9月12日	・ふくいMa a S協議会のポータルサイト及びチラシについて ・R4実証実験のPR方法について

◎ビジネスデザイン部会（資料1-2）

第1回	令和4年7月1日	・ふくいMa a Sで目指す姿の定義 ▶地域ビジョン・関連計画との相関 ▶地域課題の整理 ▶サービスモデル・コンセプト検討
第2回	令和4年8月25日	・ふくいMa a Sのビジネスデザイン整理 ▶サービス検討の基本的な考え方 ▶顧客ターゲットと提供価値の検討 ▶サービスラインナップの検討
第3回	令和4年10月28日	・ふくいMa a Sの実現方法の検討 ▶ビジネスモデルの検討 ▶組織・運営体制の検討
第4回	令和5年1月20日	・協議会への報告 ▶ビジネスデザイン部会の内容とりまとめ

2 実証実験結果について

(1) 電子企画切符の販売

- 販売期間 【第1弾】 令和4年10月8日(土)~12月25日(日)
【第2弾】 令和4年12月26日(月)~令和5年2月26日(日)
- 販売方法 スマートフォンアプリ「RYDE PASS」
- 売上枚数 444 枚
- 売上額 467,250 円
- 販売切符一覧

	No.	券名	価格 (円)	販売枚数
新規企画切符	1	ふくい公共交通休日フリーパス 1Day	1,600	116
			2,100	5
	2	一乗谷朝倉氏遺跡満喫セット 【11月追加】	1,270	12
			1,720	8
	3	福井まちなか満喫セット	1,200	16
	4	越前市 500 円定額タクシー迎車で GO! 【第2弾追加 (R4.12.26~)】	500	10
	5	ボルガライス食事券付き福武線 1 日フリー乗車券	1,250	8
	6	ラッピングバスでお出迎え 越前がにバス往復乗車券	3,200	6
7	すまいるバス 1 日フリーパス 【11月追加】	300	3	
8	大野・勝山歴史探検パス	1,250	1	
既存企画切符	1	休日フリーきっぷ <京福バス>	500	102
			1,000	17
	2	ドリンクセット券付 1 日フリー乗車券 <福井鉄道>	700	42
	3	東尋坊 2 日フリーきっぷ <京福バス>	600 (大人)	27
			300 (小人)	1
			1,200 (大人)	2
	4	永平寺・東尋坊 2 日フリーきっぷ <京福バス>	1,150	26
			2,300	4
5	朝倉・永平寺 1 日フリーきっぷ <京福バス>	750	18	
		1,500	2	
6	朝倉氏遺跡フリーきっぷ <京福バス>	450	12	
		900	0	
7	福福茶屋食事券付 1 日フリー乗車券 <福井鉄道>	1,550	6	
8	越前海岸 2 日フリーきっぷ <京福バス>	800	0	
		1,600	0	
		合計	444	

□ (R5.1.20~) 県のバス運賃半額補助事業が終了したことにより、通常料金で販売した。

(2) 広報

- ふくいMaaSポータルサイトの開設
- インフルエンサーを活用したPR
 - ・フォロワー数合計 1,046,244 人のインフルエンサーがPRを実施
 - ・インフルエンサー4組が電子企画切符体験PRを実施
 - ・公共交通機関沿線のスポットにアプローチし、3スポットがPRを実施
- ふくいMaaS公式Instagramアカウントの運用
 - ・フォロワー数合計が 1,710 人 (2月時点)
 - ・ふくいMaaS公式Instagramをフォローするだけで、50 名の方に福井県の特産品をプレゼントするキャンペーンを実施
 - ※1,500 を超える応募があり、700 を超えるコメントがあった。
- 各市町の広報誌に掲載
- 実証実験PRチラシ、ポスターの制作
 - 【第1弾】
 - A4 チラシ (20,000 枚)
 - B3 ポスター (250 枚)



【第2弾】
A3 チラシ (10,000 枚)



令和5年度の取組(案)

1 会議の開催

- (1) 協議会の開催 (3回)
- (2) 部会の開催 (随時)

○各地区の意見を取りまとめる地区部会及び、Ma a S展開における技術的側面について専門的知見から助言や提案を行う専門部会を開催

2 ふくいMa a Sシステム開発事業

(1) 広報

- ポータルサイトの運用
- SNS (公式Instagram) やチラシ等を活用した情報発信

(2) ふくいMa a Sシステム構築

○ふくいMa a Sシステムは、(株)ふくいのデジタルが運営する「ふくアプリ」の機能の一部として構築する。

【理由】

・機能の一部とすることで、費用削減が図れるほか、地域通貨やクーポンサービスなど他の機能と連携ができ発展性が見込める。

【導入予定機能】

- ①経路乗換検索機能 ②デジタルチケット販売機能 ③シェアサイクル予約機能

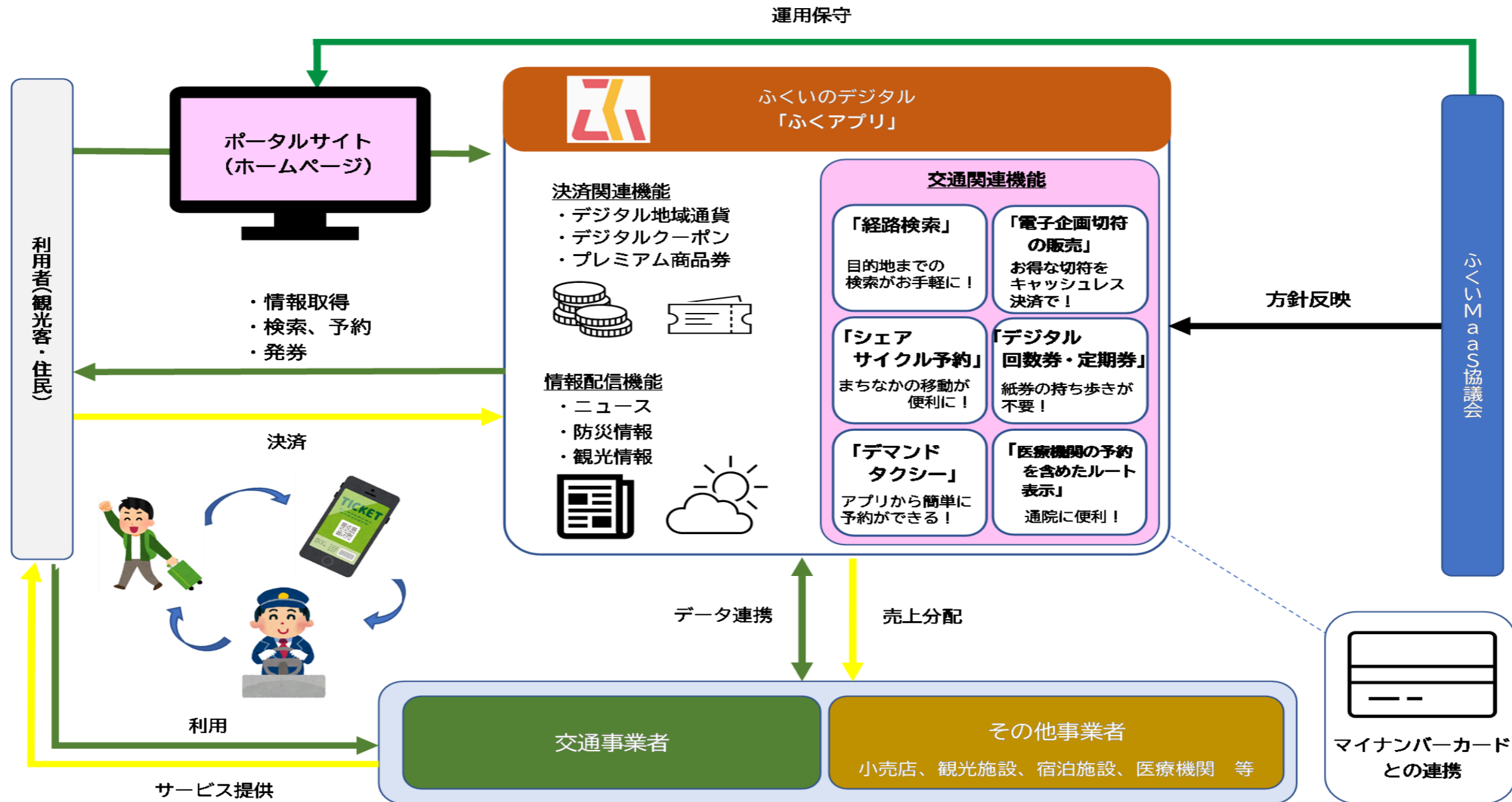
(3) 日常機能の検討

○令和6年度以降に向けて、導入すべき日常的な機能について検討する。(例：デジタル回数券、定期券など)

(4) 県内(嶺南含む)や石川県など広域展開を見据えた取組み

- 恐竜等を絡めた切符の作成や敦賀市のシェアサイクルと連携
- 金沢Ma a Sや加賀Ma a Sにおける企画切符の相互販売

<全体イメージ>



「株式会社ふくいのデジタル」 および 『ふくアプリ』のご案内

2023年3月23日

株式会社ふくいのデジタル



1. ふくいのデジタルについて



会社概要

項目	内容
会社名	株式会社ふくいのデジタル
本社所在地	福井県福井市順化1丁目1番1号（福井銀行本店内）
資本金	金1億円
株主	福井銀行（50%） 福井新聞社（50%） 銀行一定高度化等会社
設立	2022年9月5日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">（1） スマートフォンアプリケーションソフトの企画、管理、運営（2） 行政等からの受託事業（3） 広告代理業および 各種の宣伝に関する業務（4） マーケティング・リサーチ並びに経営情報の調査、収集及び提供（5） 地域通貨の発行・運用・管理（6） コンサルティング業務（7） 情報発信事業、その他地域の発展に寄与する事業（8） 前各号に附帯または関連する一切の業務



PURPOSE

デジタルトランスフォーメーションを通して、
福井に暮らす人、福井を訪れた人の
ウェルビーイングを高めていく

MISSION

ふくいモデルのデジタル社会を実現するため
さまざまなステークホルダーと協働
『福井の未来をみんなで作る』

VISION

生活者視点で
新たな体験価値を提供することによって
サステナブルな社会を創り上げていく

VALUE

福井銀行と福井新聞社、地域のみならず
あらゆる生活シーンをスマートライフ化する
ふくいモデルのデジタルプラットフォームを構築する



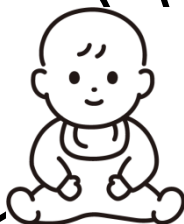
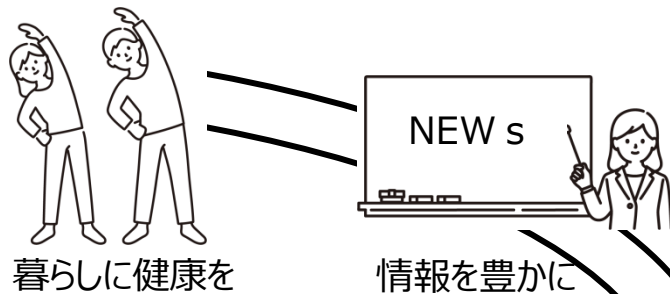
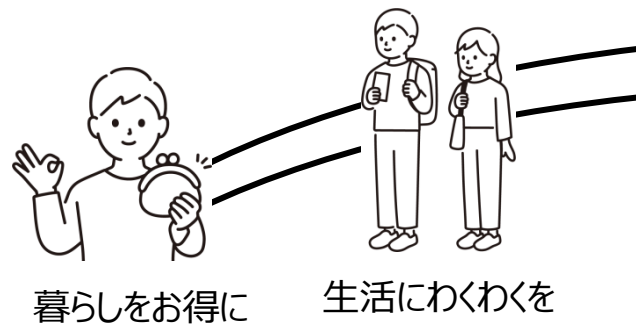


2. ふくアプリについて



ふくアプリが目指す社会

「ふくアプリ」は生活のあらゆるシーンをスマートライフ化していきます



ふくアプリのコンセプト

『ふくアプリ』は、デジタルプラットフォームとして
みんなで育てていきます



ふくアプリの機能

デジタルクーポン/電子マネー/ポイント/など地域通貨の電子化・キャッシュレス化と地域の情報配信をスマホアプリ1つで実現します



現時点の機能一覧

決済関連機能

- 地域共通電子マネー
- デジタルクーポン
- プレミアム商品券
- 地域共通ポイント

情報配信機能

- 福井新聞ニュース
- 防災・減災コンテンツ
- お知らせ・バナー広告



ふくアプリについて

「ふくアプリ」の決済×スタンプラリー×情報発信×データ活用、さまざまな機能の組み合わせによって効果的かつ機動的な企画が可能です！

決済機能

プレミアム商品券

地域電子マネー

デジタルクーポン

地域共通ポイント

×

デジタル スタンプラリー

- スタンプがたまったらクーポン、応募フォーム、デジタル商品交換等設定可能
- 回遊性を高める仕掛けが可能！

×

情報発信

- 会員情報から対象者を絞って配信可能
- リンクによって別サイトへの誘導も可能

×

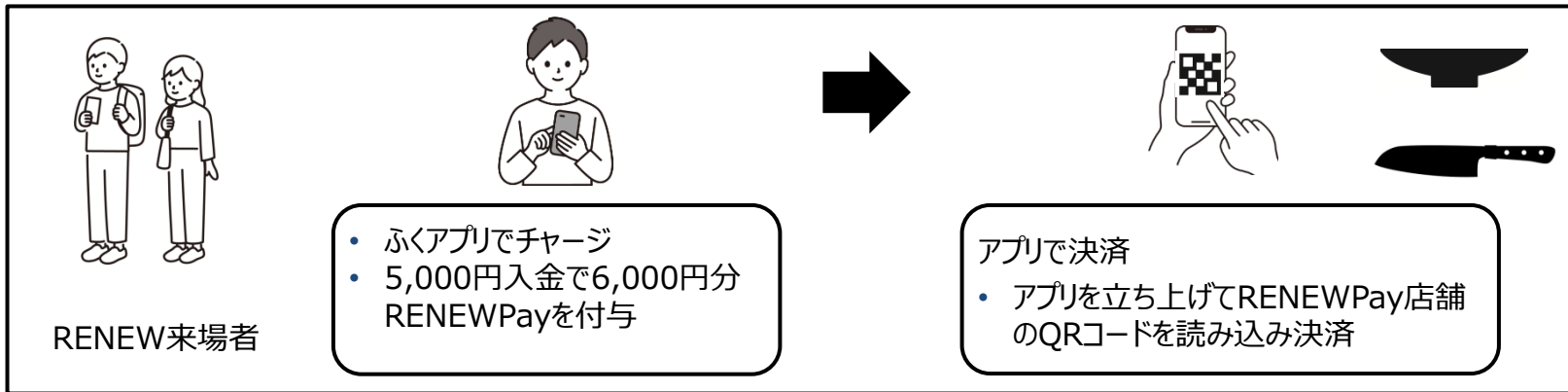
データ

- 決済情報などのアプリ利用データを還元
- リアルなデータを迅速にマーケティングに生かします！



観光DX実証事業 RENEWPay

『RENEWPay』=RENEW参加店舗で使用できるデジタル地域通貨



RENEWPay実施目的

①デジタル地域通貨（RENEWPay）を通して地域の決済データを形成していく

- 収集可能なデータ⇒決済日時/決済場所/決済金額/性別/年代/住所/電話番号/メールアドレス

②消費拡大

- プレミアム商品券の企画により、RENEWのイベント全体の消費を喚起

RENEWPayが利用可能なお店：64ヶ所

RENEWPayチャージ実績：総額約600万円分



全国旅行支援事業

2023年1月10日から実施される全国旅行支援福井版『ふくいdeお得キャンペーン』の電子版を「ふくアプリ」で実施



ふくいdeお得クーポン電子のご利用方法

step1	step2	step3
アプリをダウンロードして 新規会員登録 iPhoneの方は こちら Androidの方は こちら	電子クーポンを登録 アプリでチャージ画面の 二次元コードを読み込む	クーポンを使う アプリでご利用店舗の 二次元コードを読み込んで支払う
 <small>*ダウンロードができない場合は、電子クーポンを受け取った窓口にお申し付けください。</small>		

- 福井を訪れた方が「ふくアプリ」をダウンロードし決済に利用
- 「ふくアプリ」を通じて観光で来られた方に**福井の魅力**や、**福井のお得な情報**を発信し福井のファンになってもらう仕掛けを推進
- ふくアプリを通じて観光データの見える化が可能



デジタルたけポン

2023年2月1日から2月28日の期間で、武生商工会議所さまと連携し越前市内の参加店でお買い物がお得にできる電子クーポンを発行



Powered by



ふくアツリ



ふくチャリの事業概要

(株)日本海コンサルタント 中野 達也



1. シェアサイクルシステムのイメージ

保険に加入しています
万が一の事故の際もご安心



GPS/準天頂衛星で
位置データ管理
自転車位置をリアルタイム管理



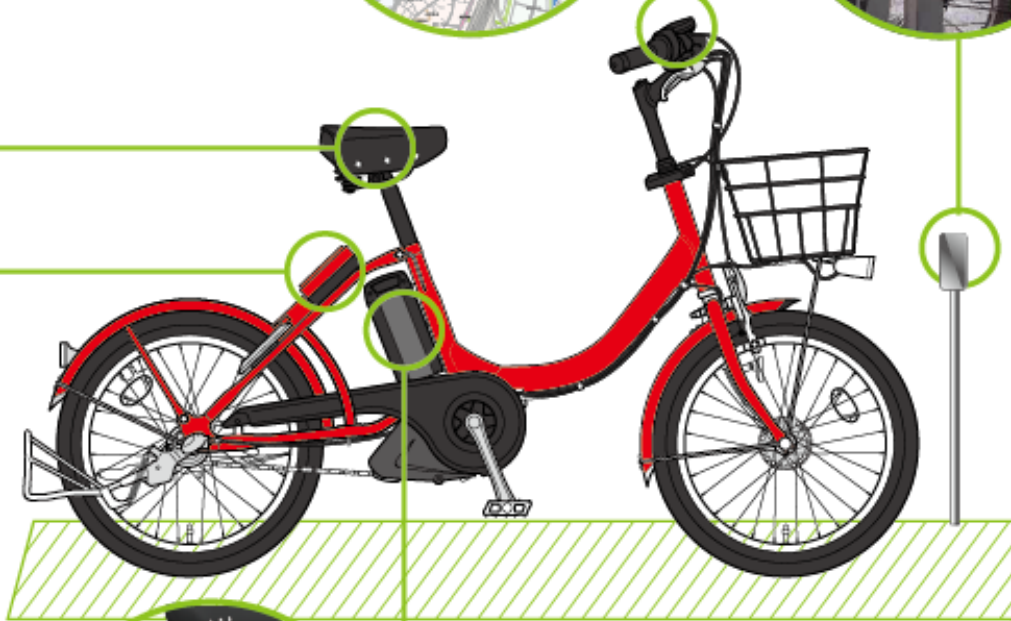
簡易設置型のビーコンで
ポートを仮想管理
電源工事不要
半径 5mの範囲で貸出返却可能



迅速かつ一時的にポート設置可能
電源工事をせずにイベントや災害時など
容易にポート設置可能



ICカード
(おサイフケータイ)対応
交通系ICカードや
おサイフケータイで
ワンタッチ貸出しに対応



電動アシスト付自転車
坂道でも移動が楽々



導入コスト30%以上削減



専用機械ラック不要。
従来ポート型システムから導入コスト削減

2. サイクルポート

- 電源や工事が不要で設置・撤去が容易なサイクルポート
- 臨時でポートを開設したい場合はビーコンのみで「簡易ポート」を設置可能

▼サイクルポートイメージ



3. 電動アシスト自転車

ヤマハ製「PAS CITY」

自転車の貸出・返却を行う
サイクルシェアリングシステム
アタッチメント (CSA)
※GPS常時搭載



電動アシストスイッチ
見やすい時計表示付き。
バッテリー残量、残りアシ
スト走行距離、スピードを
確認可能。



バッテリーランプ

3. 電動アシスト自転車

ヤマハ製「PAS VIENTA5」

自転車の貸出・返却を行う
サイクルシェアリングシステム
アタッチメント (CSA、CLA)
※GPS常時搭載



電動アシストスイッチ
見やすい時計表示付き。バッテ
リー残量、残りアシスト走行距
離、スピードを確認可能。



内装5段
変速

バッテリーランプ

またぎやすさに配慮した
スポーティなフレーム形状

26インチタイヤ

4. 利用方法について

◆ 1回会員・月額会員（要登録）

- ドコモ・バイクシェアのスマートフォンアプリで簡単に登録・利用 **約5分**



<必要なもの>

- スマートフォン
(ドコモ以外も利用可能)
- クレジットカード

- ✓ スマホアプリでポートの場所や自転車の台数、バッテリー残量、利用履歴などを確認可能。
- ✓ 利用20分前からの事前予約や、交通系ICカード等を鍵として登録することも可能。



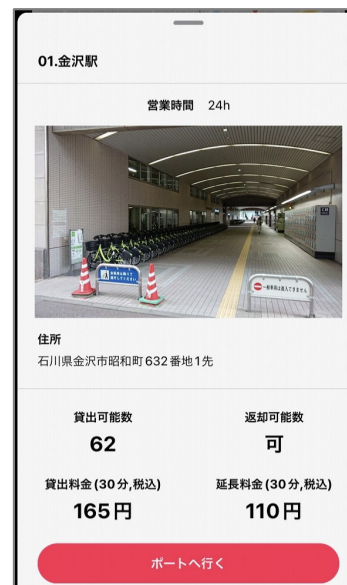
【アプリの登録画面】



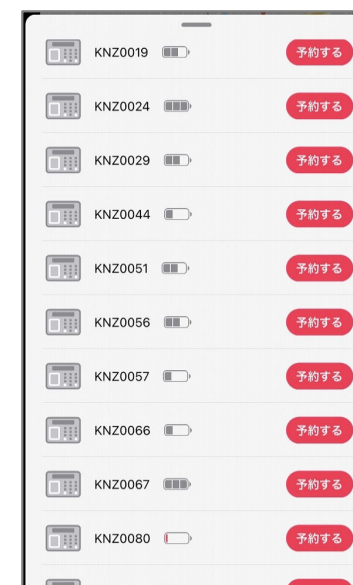
【ポート別自転車台数】



【ポートの詳細情報】



【バッテリー残量】



4. 利用方法について

◆ 1日パス（登録不要）

● 観光案内所、コンビニ、専用WEBサイトで「1日パス」を購入して利用可能

▼観光案内所



▼コンビニ



▼専用WEBサイト



◆貸出・返却方法

- 会員登録は、スマートフォンアプリの取得→会員情報入力→クレジットカード番号入力の手順（約5分）で簡単に登録することが可能
- スマートフォンアプリでの会員登録あるいは1日パスの購入ができれば、5秒程度の極めて簡単な操作で自転車を貸出・返却することが可能
- シェアサイクルでの移動中、店舗や施設に立ち寄る際の一時的な駐輪も可能

●登録方法 約5分

- ✓ まずはスマートフォンアプリをダウンロード。
- ✓ アプリを開き、会員情報や支払い情報（クレジットカード情報）を入力すると登録完了。

1 ドコモ・バイクシェアのスマホアプリをダウンロード（無料）もちろんドコモ以外のスマホでもOK!

2 **会員情報入力**
会員情報を入力してください
ユーザーID 半角英数15文字以内
パスワード 半角英数いずれか2種含む、15文字以内
名前 名前 姓 太郎
山田 太郎
メールアドレス @docomo-cycle.jpの受信可能なメール sample@sample.com
新しくアカウントを作る

3 **支払い情報入力**
クレジットカード情報を入力して下さい。
デビットカード、プリペイドカードはご利用いただけません。
カード番号 カード表面記載番号
所有者氏名 カード裏面記載氏名 TARO YAMADA
有効期限 (月/年) カード裏のセキュリティ番号 MM / YY CVC, CVV or CID
支払い情報を送信する

会員情報を順番に入力 支払い情報を入力して完了

●貸出方法 約5秒

- ✓ アプリを起動し「開始」ボタンを押してQRコードを読み取るだけで貸出可能。
- ✓ 1日パスなどICカードの場合は、開始ボタンを押してカードをかざすだけ。

1 「開始」ボタンを押す

2 アプリを起動してQRコードを読み取る
ICカードの場合は中央部にかがす

3 開錠・利用スタート

●返却方法 約5秒

- ✓ 施錠後に「返却」ボタンを押すだけで返却完了。
- ✓ 返却時のアプリ操作は不要。

1 ポートで鍵を閉める

2 「返却」ボタンを押すとリングが青く点灯

3 返却完了

◆料金体系

- アプリ登録が必要な「1回会員、月額会員」、登録不要な「1日パス」と多様な利用方法、支払い方法に対応可能

▼料金体系

利用種別	個人会員【登録必須】		1日パス【登録不要】		法人会員 <small>組織内での複数人でのシェアOK</small>	
	1回会員	月額会員	有人窓口 (ウェルカムセンター)	WEBサイト ・コンビニ	月額会員	定額会員
基本料金	0円/月	1,650円/月	1,650円/日 (ICカード代込)	1,430円/日	2,200円/月 (ICカード代込)	4,400円/月 (ICカード代込)
利用料金	最初の30分 110円/回	最初の30分 0円/回	—	—	最初の30分 0円/回	
超過料金	110円/30分	110円/30分	—	—	110円/30分	—
1日超過料金上限	2,200円/日	2,200円/日	—	—	—	—
收受方法	クレジットカード、 キャリア決済 (ドコモ払い)	クレジットカード、 キャリア決済 (ドコモ払い)	現金	クレジットカード ※コンビニは現金 等での決済可	銀行振込 (請求書払い)	

6. サイクルポートの配置

◆福井駅西側約2kmの範囲に重点配置

▼ポートマップ



▼ポート一覧表

No	サイクルポート名	自転車台数
①	ウェルカムセンター (福井市観光案内所)	10
②	福井駅自転車駐車場	16
③	福井市立郷土歴史博物館 (養浩館)	3
④	中央公園 (福井市役所)	7
⑤	北庄城址 (柴田神社)	3
⑥	福井商工会議所	5
⑦	愛宕坂下駐車場	3
⑧	福井市グリフイス記念館	5
⑨	錦公園 (片町)	3
⑩	田原町駅広場	5
合計		60

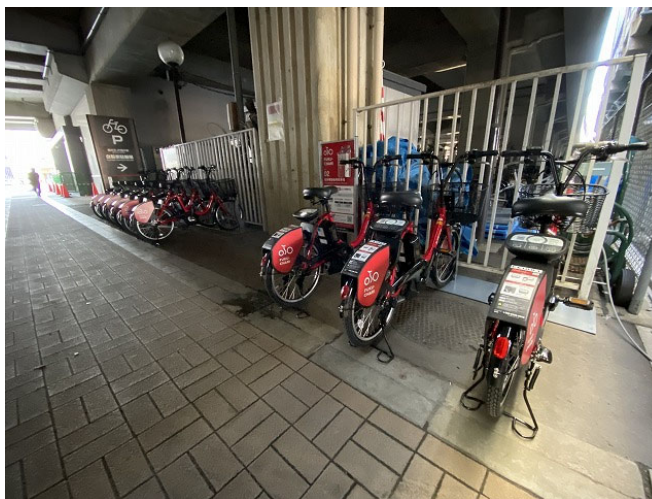
※当初配置台数の目安

6. サイクルポートの配置

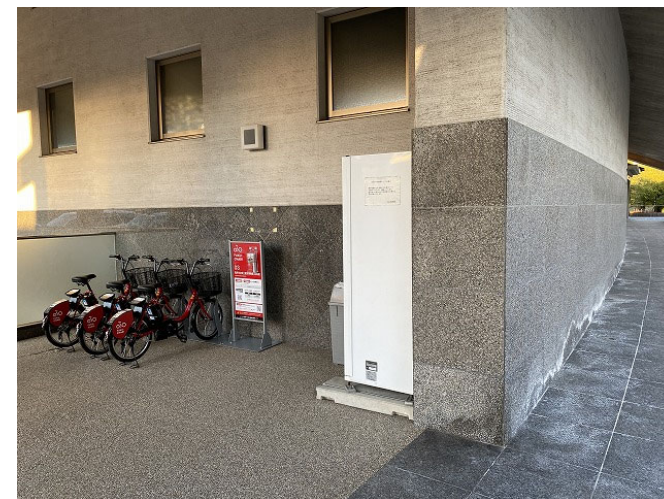
▼01. ウェルカムセンター
(福井市観光案内所)



▼02. 福井駅自転車駐車場



▼03. 福井市立郷土歴史博物館 (養浩館)



▼04. 中央公園 (福井市役所)



▼05. 北庄城址 (柴田神社)



▼06. 福井商工会議所

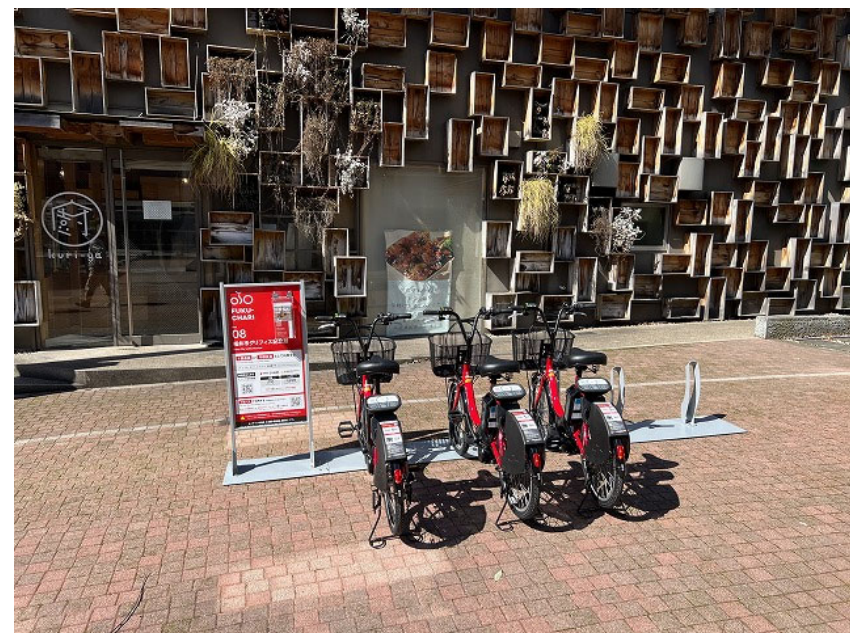


6. サイクルポートの配置

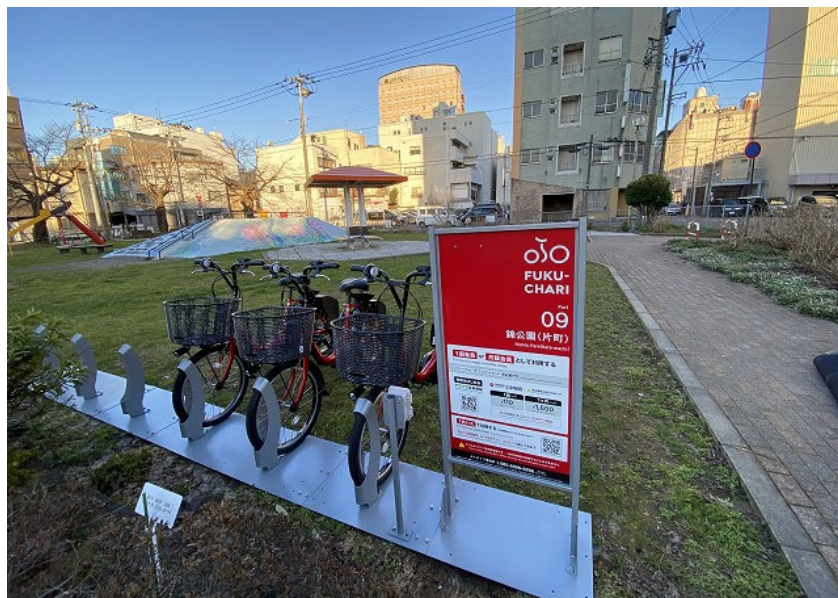
▼07.愛宕坂下駐車場



▼08.福井市グリフィス記念館



▼09.錦公園 (片町)



▼10.田原町駅広場



◆移動データの分析

●GPS等で取得したビッグデータを市政に活用

- すべての電動アシスト自転車に搭載したGPS（位置情報システム）を活用し、位置情報のビッグデータから利用者の移動経路や滞留場所等を解析することで、サービス改善や新たな交通政策・観光政策等の提案に活用可能。

◆取得可能なビッグデータ

- 登録者数・属性
- 利用者数・回数・時間
- 利用区間
- GPS位置情報
- 再配置やバッテリー交換状況
- その他（アプリを活用した利用者アンケート結果等）



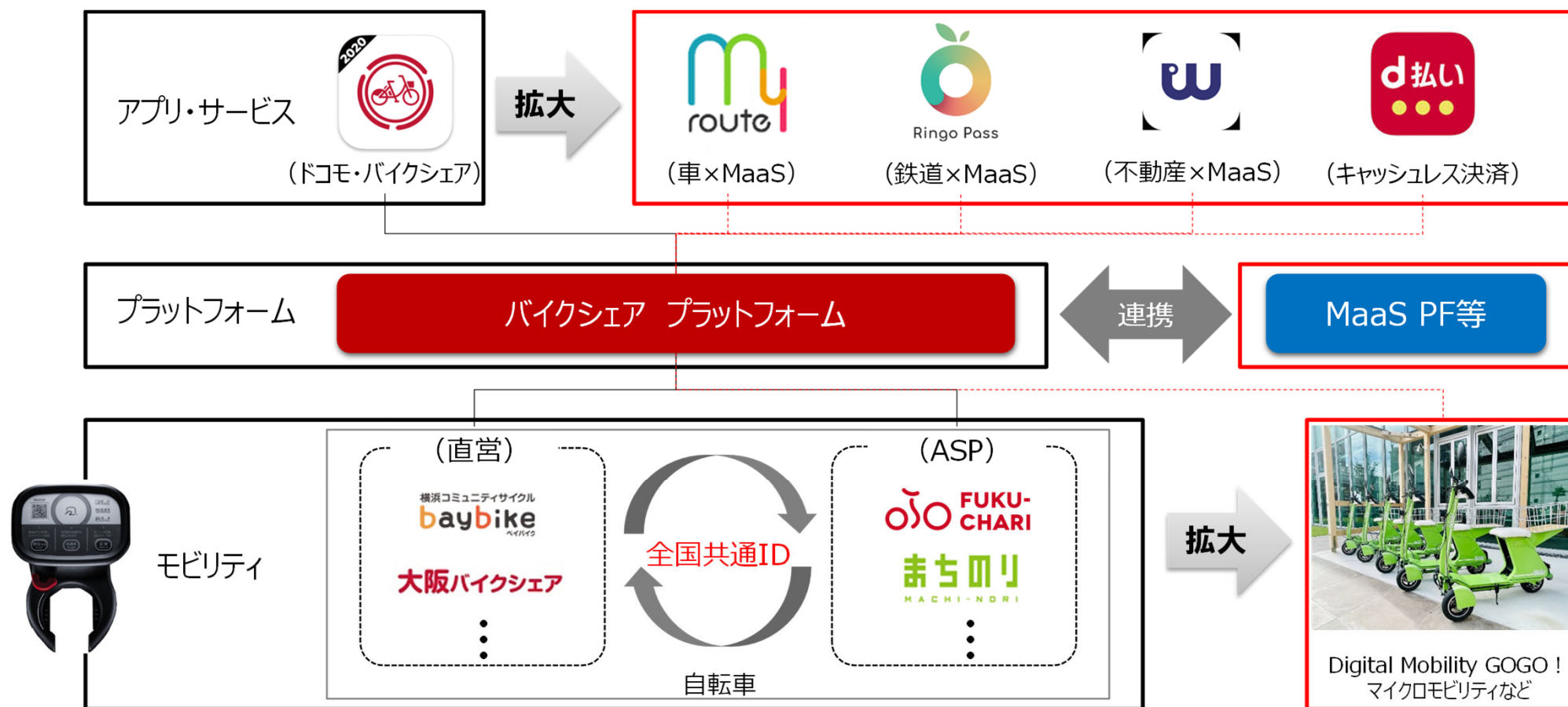
◆市政への反映

- 道路交通施策（自転車通行空間ネットワークや交通安全対策等）
- 観光施策（新たな観光回遊ルートの設定等）
- 商業施策（アクセス需要の高い場所の特定や出店促進等）
- DX、SDGs、ゼロカーボン

◆ MaaS (Mobility as a Service) の推進

● MaaSの先駆的取組によるDXの推進

- 鉄道やバス、タクシー等の既存公共交通機関とシェアサイクルを一体的にサービス提供する「MaaS」アプリと連携し、福井市のDXを積極的に推進。



◆ 全国版の経路検索アプリとの連携

● 経路検索結果にシェアサイクルを表示

- 全国各地の交通手段を網羅する経路検索アプリ「ナビタイム」や「mixway」では、目的地までの経路検索結果にシェアサイクルが表示され、市民や来街者の移動をサポート。



『NAVITIME』
ルート検索結果一覧画面



『NAVITIME』
ルート詳細画面



『NAVITIME』
地図画面



検索結果一覧（横浜エリアの例）

◆ 全国版の経路検索アプリとの連携

● 経路検索結果にシェアサイクルを表示

- tabiwaアプリ内のルート検索や交通予約と連携し、ふくチャリを含めた経路検索を可能にしていく予定（近日実装予定）





ふくいの移動を より楽しく 快適に